



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 S P K株式会社
コード番号 7466 URL <https://www.spk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖 恭一郎
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート統括本部長 (氏名) 河村 栄治 TEL 06-6454-2002
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|-------|-------|-------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 16,669 | 10.9 | 804 | △18.2 | 890 | △14.0 | 631 | △9.5 |
| 2024年3月期第1四半期 | 15,031 | 19.2 | 983 | 110.0 | 1,034 | 98.4 | 697 | 97.4 |

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 781百万円 (4.6%) 2024年3月期第1四半期 746百万円 (49.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第1四半期 | 62.89 | — |
| 2024年3月期第1四半期 | 69.47 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 43,301 | 25,101 | 57.7 |
| 2024年3月期 | 38,641 | 24,591 | 63.4 |

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 24,993百万円 2024年3月期 24,483百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 23.00 | — | 27.00 | 50.00 |
| 2025年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | 28.00 | — | 32.00 | 60.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 34,500 | 11.8 | 1,700 | △4.2 | 1,800 | △6.8 | 1,250 | △5.4 | 124.48 |
| 通期 | 67,000 | 5.8 | 3,200 | 1.7 | 3,420 | 1.9 | 2,400 | 0.3 | 238.99 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2025年3月期1Q | 10,453,800株 | 2024年3月期 | 10,453,800株 |
| 2025年3月期1Q | 411,712株 | 2024年3月期 | 411,712株 |
| 2025年3月期1Q | 10,042,088株 | 2024年3月期1Q | 10,042,088株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (会計方針の変更) | 7 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、インバウンド消費の増加などを背景に、企業収益は総じて改善されるなど、景気に緩やかな回復基調が見受けられました。しかしながら、円安を背景とした原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇、地政学リスクへの警戒など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、2030年までに「モビリティビジネスのグローバル商社」に進化することを目指す「VISION2030」の達成に向けた新中期経営計画「UPGRADE SPK!」をスタートし、さらなる飛躍に備えた組織・体制のアップグレードに取り組んでいます。

当社の事業領域である自動車アフターマーケット市場や建機・農機・産業車両市場においては、円安による好調な輸出に加え、販売価格の見直しなどの効果により業績は総じて順調に推移しており、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高166億69百万円（前年同期比10.9%増加）、営業利益8億4百万円（同18.2%減少）、経常利益8億90百万円（同14.0%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億31百万円（同9.5%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(国内営業本部)

国内営業本部は、主要顧客からの受注が堅調に推移しており、商品別ではバッテリー、足回り商品、輸入車消耗部品等の主力商品の販売が前年を上回りました。また国内連結グループ会社の業績は、原材料価格の上昇や海外市場を主力とする主要顧客の販売減の影響がありましたが、グループ全体では前年同水準で推移しました。その結果、売上高は73億19百万円となり、前年同期比2.9%の増収となりました。円安による輸入商品価格の高騰など仕入価格の上昇は依然として続いておりますが、物流改革、拠点エリア再編や業務効率化を進めて、コスト増に対応してまいります。また、引き続き、取引先や各本部、グループ会社との連携を強化し、補修部品の安定供給を最優先にバリューチェーンの構築に取り組んでまいります。

(海外営業本部)

海外営業本部は、積み上がった受注残が順調に売上に繋がり、四半期ベースで前年を上回る結果となりました。一方、海外連結グループ会社は、タイ法人が主要顧客の大幅な減産の影響を受け、苦戦しましたが、アメリカ及びシンガポール法人は順調に売上拡大が図れました。その結果、売上高は62億69百万円となり、前年同期比17.2%の増収となりました。円安による日本製品の価格優位性が継続しており、受注は堅調に推移しておりますが、本船スケジュール遅れ、コンテナスペースの不足など課題もあり、引き続き顧客とのコミュニケーションを密に取り、市場動向に注視し、好調を維持してまいります。

(工機営業本部)

工機営業本部は、主要顧客である建機・農機・産業車両メーカーの生産が好調に推移しました。その結果、売上高は20億65百万円となり、前年同期比14.9%の増収となりました。一方で、市場動向は、欧州需要が低調に推移している事に加え、好調を維持してきた北米需要に、在庫の充足感が出てきており、不透明な経営環境の懸念がありますが、引き続き、環境性能、安心・安全性能を向上させる製品の開発及び提案営業を推進し、好調の維持に努めます。

(CUSPA営業本部)

CUSPA営業本部は、原材料費の高騰や円安による輸入商材の価格上昇など外部要因の影響を引き続き受けておりますが、販路を拡大すると共に、輸入ブランド商材の価格改定、自社ブランドや新規商材の拡充に向けた取り組みを積極的に進めました。また、モータースポーツやメディアを活用した効果的なプロモーションも継続しました。その結果、売上高は10億15百万円となり、前年同期比30.7%の増収となりました。今後も原材料価格や為替の変動に注意を払いながら、積極的な営業活動を続けてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は433億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億59百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産が352億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億39百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の43億8百万円の増加によるものです。

固定資産は80億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して19百万円の増加となりました。

負債の部では、流動負債が110億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億82百万円の増加となりました。

固定負債は71億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して38億67百万円の増加となりました。これは主に長期借入金の38億83百万円の増加によるものです。

純資産合計は251億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億9百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は57.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日発表時のものからの修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,967,986 | 11,276,171 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,377,360 | 10,725,172 |
| 電子記録債権 | 1,916,388 | 1,992,085 |
| 棚卸資産 | 10,057,746 | 9,970,364 |
| 未収入金 | 511,619 | 432,874 |
| その他 | 807,306 | 908,131 |
| 貸倒引当金 | △13,205 | △39,653 |
| 流動資産合計 | 30,625,201 | 35,265,147 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,040,868 | 2,064,090 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 141,426 | 165,771 |
| 土地 | 2,735,505 | 2,735,505 |
| リース資産(純額) | 322,510 | 324,800 |
| 建設仮勘定 | 175,973 | 212,931 |
| その他(純額) | 146,332 | 175,767 |
| 有形固定資産合計 | 5,562,617 | 5,678,867 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 413,980 | 384,729 |
| 借地権 | 19,248 | 19,248 |
| ソフトウェア | 349,750 | 371,869 |
| リース資産 | 22,514 | 18,875 |
| その他 | 16,967 | 16,852 |
| 無形固定資産合計 | 822,461 | 811,574 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 495,658 | 452,596 |
| 繰延税金資産 | 387,644 | 337,166 |
| 退職給付に係る資産 | 11,562 | 11,653 |
| その他 | 736,762 | 744,806 |
| 貸倒引当金 | △84 | △203 |
| 投資その他の資産合計 | 1,631,544 | 1,546,018 |
| 固定資産合計 | 8,016,623 | 8,036,460 |
| 資産合計 | 38,641,825 | 43,301,607 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,803,955 | 5,485,613 |
| 電子記録債務 | 245,401 | 295,164 |
| 短期借入金 | 820,817 | 707,740 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 20,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,041,795 | 2,382,719 |
| 未払法人税等 | 550,342 | 306,215 |
| 賞与引当金 | 444,187 | 315,896 |
| その他 | 1,807,246 | 1,502,762 |
| 流動負債合計 | 10,733,744 | 11,016,111 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 120,000 | 120,000 |
| 長期借入金 | 2,330,252 | 6,213,885 |
| 退職給付に係る負債 | 482,917 | 486,464 |
| 長期預り保証金 | 108,643 | 97,577 |
| 長期未払金 | 26,880 | 28,341 |
| その他 | 247,713 | 237,684 |
| 固定負債合計 | 3,316,407 | 7,183,952 |
| 負債合計 | 14,050,152 | 18,200,064 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 898,591 | 898,591 |
| 資本剰余金 | 961,044 | 961,044 |
| 利益剰余金 | 22,219,219 | 22,579,674 |
| 自己株式 | △435,500 | △435,500 |
| 株主資本合計 | 23,643,354 | 24,003,808 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 118,087 | 93,886 |
| 繰延ヘッジ損益 | △5,023 | △7,702 |
| 為替換算調整勘定 | 726,584 | 903,347 |
| その他の包括利益累計額合計 | 839,647 | 989,531 |
| 非支配株主持分 | 108,670 | 108,202 |
| 純資産合計 | 24,591,672 | 25,101,543 |
| 負債純資産合計 | 38,641,825 | 43,301,607 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 15,031,937 | 16,669,726 |
| 売上原価 | 12,226,123 | 13,634,443 |
| 売上総利益 | 2,805,813 | 3,035,282 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,822,479 | 2,230,459 |
| 営業利益 | 983,334 | 804,822 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 258 | 1,989 |
| 受取配当金 | 598 | 12,217 |
| 仕入割引 | 30,267 | 30,476 |
| 不動産賃貸料 | 3,030 | 11,686 |
| 為替差益 | 10,382 | 36,391 |
| その他 | 11,889 | 6,250 |
| 営業外収益合計 | 56,425 | 99,011 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,831 | 5,451 |
| 不動産賃貸費用 | — | 7,046 |
| その他 | 1,040 | 959 |
| 営業外費用合計 | 4,871 | 13,458 |
| 経常利益 | 1,034,888 | 890,376 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 572 | 2,307 |
| 投資有価証券売却益 | — | 49,829 |
| 特別利益合計 | 572 | 52,137 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | — | 1,031 |
| 特別損失合計 | — | 1,031 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,035,460 | 941,482 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 265,214 | 247,369 |
| 法人税等調整額 | 68,999 | 63,811 |
| 法人税等合計 | 334,214 | 311,181 |
| 四半期純利益 | 701,245 | 630,301 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 3,595 | △1,289 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 697,649 | 631,590 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 701,245 | 630,301 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12,122 | △24,200 |
| 繰延ヘッジ損益 | △13,350 | △2,678 |
| 為替換算調整勘定 | 46,491 | 177,584 |
| その他の包括利益合計 | 45,263 | 150,705 |
| 四半期包括利益 | 746,509 | 781,006 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 740,070 | 781,474 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6,438 | △467 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

(単位:千円)

| | 国内営業本部 | 海外営業本部 | 工機営業本部 | CUSPA営業本部 | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| 日本 | 7,110,508 | △51,699 | 1,327,174 | 776,935 | 9,162,918 |
| アジア・オセアニア | — | 2,364,138 | 165,177 | — | 2,529,316 |
| 中南米 | — | 1,258,698 | — | — | 1,258,698 |
| 北米 | — | 622,571 | 296,503 | — | 919,075 |
| 中東・アフリカ | — | 711,705 | 67 | — | 711,773 |
| ヨーロッパ | — | 441,909 | 8,245 | — | 450,154 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 7,110,508 | 5,347,324 | 1,797,168 | 776,935 | 15,031,937 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 7,110,508 | 5,347,324 | 1,797,168 | 776,935 | 15,031,937 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 44,705 | 7,168 | 30,460 | 1,664 | 83,997 |
| 計 | 7,155,213 | 5,354,492 | 1,827,628 | 778,599 | 15,115,934 |
| セグメント利益 | 455,851 | 255,369 | 205,955 | 40,106 | 957,284 |

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

(単位:千円)

| | 国内営業本部 | 海外営業本部 | 工機営業本部 | CUSPA営業本部 | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| 日本 | 7,319,383 | △2,151 | 1,623,373 | 1,015,404 | 9,956,009 |
| アジア・オセアニア | — | 2,486,731 | 81,290 | — | 2,568,022 |
| 中南米 | — | 1,306,941 | 62 | — | 1,307,003 |
| 北米 | — | 803,691 | 337,768 | — | 1,141,460 |
| 中東・アフリカ | — | 1,273,318 | 30 | — | 1,273,349 |
| ヨーロッパ | — | 400,658 | 23,222 | — | 423,881 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 7,319,383 | 6,269,190 | 2,065,748 | 1,015,404 | 16,669,726 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 7,319,383 | 6,269,190 | 2,065,748 | 1,015,404 | 16,669,726 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 53,587 | 3,544 | 38,713 | 2,123 | 97,968 |
| 計 | 7,372,970 | 6,272,735 | 2,104,461 | 1,017,527 | 16,767,694 |
| セグメント利益 | 260,963 | 285,578 | 203,946 | 36,380 | 786,869 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利益 | 前第1四半期連結累計期間 | 当第1四半期連結累計期間 |
|-----------------|--------------|--------------|
| 報告セグメント計 | 957,284 | 786,869 |
| 一般管理費の調整額（1） | 17,971 | 34,661 |
| 全社営業外収益（2） | △12,117 | 25,750 |
| 営業外費用の調整額（3） | 71,750 | 43,094 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 1,034,888 | 890,376 |

（注）（1）、（3）は各営業本部が負担する一般管理費及び営業外費用の配賦差異であります。

（2）は主に報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日） |
|---------|---|---|
| 減価償却費 | 84,245千円 | 112,004千円 |
| のれんの償却額 | 27,360 | 42,287 |